



ICT施工 マシンコントロール



久々野保育園現場見学会



欧州型屋根型作業道



令和2年12月12日開通宮峠トンネル



森林空間利用 森林散策 地元高校生





令和2年開通 国道41号宮峠トンネル

会社の紹介

<http://www.nagase-const.com/>



会社概要

株式会社 長瀬土建
設立 昭和34年9月
代表者 代表取締役 長瀬雅彦
資本金 2,000万円
所在地 岐阜県高山市
事業内容 土木一式工事
とび、土工、コンクリート工事
建築工事、舗装工事
造園工事、管工事
林業経営(エネルギー事業)



中部縦貫道 新張地内



野麦脇谷山腹工事



令和3年8月豪雨災害復旧工事 飛騨川



NAGASE

SDGs経営から生まれるイノベーション

建設トップランナー倶楽部が進めた
インフラの町医者



地域インフラ・イノベーションの町医者
—多様性がもたらす革新—

インフラのアーキテクト(architect)へ



社是

誠意 全力投球できる職場と仕事
 努力 見つけ創り出す工夫と作業
 信用 友情と尊敬にみちた信頼感

目標

工程 綿密な計画と準備
 工期 自信のある確実な作業進行
 工費 懐みのあるムダの排除

地域になくなくてはならない企業になるために実行する
NAGASE の想い
働く仲間の幸せ『リスペクトプロジェクト宣言』

人の成長こそ企業の価値
 安心して仕事ができる 家族も安心できる企業環境

地域の安心・安全の為に取組みと地域貢献活動
 地域あってこそ企業が活動できる。信頼される企業にならなくてはならない
 災害支援活動は何を持っても優先に

品質・環境・安全に取り組む姿勢
 良い仕事をして住民に喜んで欲しい、ありがとうと言って欲しい。
 少しでも幸せに生活できる家族を増やしたい
 生きがいとやる気を持った仕事と職場環境の形成
 ODSCを必ずやり遂げ成功する。

志を立てて万事の基となす

夢なき者に理想なし

理想なき者に計画なし

計画なき者に実行なし

実行なき者に成功なし

故に、夢なき者に成功なし

**仕事の目的
『五方良しの精神』**

顧客の喜びを自分の喜びに
 私達が皆さんの税金から仕事も対価も頂いている

いい加減な事は出来ない
品質・環境・安全に取り組む姿勢

どれも疎かにすることなく、良い仕事をして企業は感謝され、存続/なくてはならない

人材育成
 大切な命を預かり、危険な仕事も完遂しなければならぬ責任がある。
 その為には大切な人を守り、しっかり育てなければならぬ。企業の財産として


私の想いは

どちら？


折角なら地域になくなくてはならない必要とされる企業になりたい

長瀬土建さんよりコンビニが大切
 なんて絶対に言われぬように頑張りたい！



持続可能性という概念はドイツのザクセン鉱山の総監督であったハンス・カール・フォン・カルロヴィッツによる『**経済的森林開発**』という林業に関する文献（1713年）が**2013年で生まれてから300年**となり**今年で308年**です。



そして以前よりも持続可能な社会に作り替えようという議論が広がっています。これこそグリーンリカバリー（緑の回復）です



NAGASE

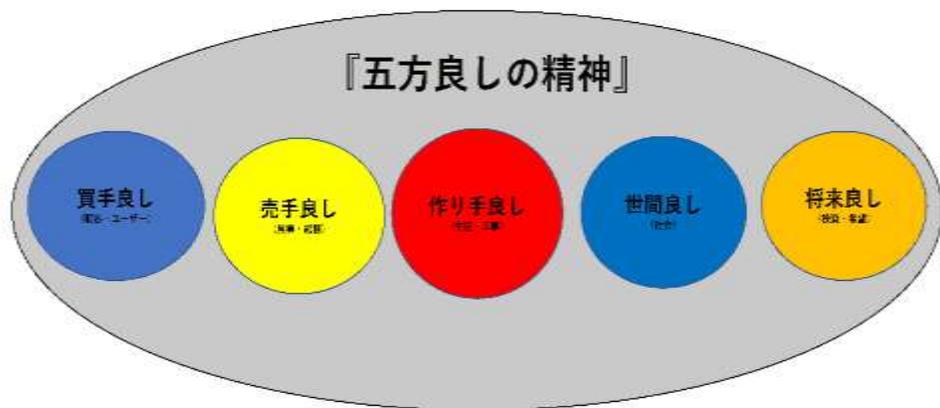
株式会社

長瀬土建のSDGs宣言

株式会社長瀬土建は社員一人一人が本気でSDGsを企業行動につなげ、お客様や地域から信頼され、**持続可能な地域社会の創造に貢献**できるように尽力していきます。

SDGsのみならず、パートナーシップというつながりは一番重要なポイントだと考えています。人は一人では生きていくことはできません。ましてや企業も同じこと。様々な繋がりがあることで、豊かな社会が形成が生まれていきます。

- 私たちは工事において周りの自然に目を向け、**未来につながる豊かな自然を守り、育む。** 2030年迄 残り8年
- 私たち技術を活用し、そこに暮らす人々の**安心・安全で快適な暮らしを守る。**
- **社員一人一人が誇りをもって働く。**
- 自然を守り、企業行動を進めるうえで、関係する官公庁はじめ企業、地域の皆様と確実なコミュニケーションが生まれ、**「パートナーシップ」**に繋がる。



企業は社会に貢献し、発展する事が基本。
その基本から外れないよう時流にタイミング良く柔軟に、誰もが幸せになるように人間形成を図ることが大切です。
得た教訓、技術を研鑽しながら、後世に伝わるようにして努力します。

後の未来に必要なことは何かを常に考え、『五方良しの精神』で地域から必要とされ、今できることを実践する。
それが**長瀬土建のSDGs**です。



森林空間の利用

- 3 オペエの人に健康と福祉を **健康増進 森林浴**
- 4 質の高い教育をみんなに **森林環境教育 木育**
- 8 働きがいも経済成長も **雇用創出 職場づくり**
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう **森林サービス 産業**
- 11 住み続けられるまちづくりを **地方創生 災害対応**
- 12 つくる責任 つかう責任 **持続可能な 産業**

10 人や国の不平等をなくそう **高齢者、障害者の雇用 人材再雇用**

森林の持続可能な経営

15 陸の豊かさも守ろう **多機能な森林業 合法伐採**

木材の生産・加工・流通

- 5 ジェンダー平等を實現しよう **林業女子 高齢者採用**
- 8 働きがいも経済成長も **雇用創出 労働環境整備**
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう **スマート林業 材料開発**
- 12 つくる責任 つかう責任 **合法伐採木材の流通**
- 11 住み続けられるまちづくりを **地方創生**

木材の利用

- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに **環境にやさしい 建築・発電**
- 8 働きがいも経済成長も **雇用創出 木質空間利用**
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう **木造・木質化の 技術開発**
- 12 つくる責任 つかう責任 **合法伐採木材の利用**
- 13 気候変動に具体的な対策を **炭素貯蔵**

きのこ・ジビエ等の利用

- 2 食料をゼロに **食料の持続可能な生産**
- 8 働きがいも経済成長も **雇用創出 林建連携**
- 11 住み続けられるまちづくりを **地方創生**

- 1 貧困をなくそう **経済的社会的支援**
- 6 安全な水とトイレを世界中に **水源涵養**
- 11 住み続けられるまちづくりを **国土保全・保安**
- 13 気候変動に具体的な対策を **炭素貯蔵**
- 14 海の豊かさも守ろう **フォレストサポーターズ活動**
- 15 陸の豊かさも守ろう **生物多様性**

17 パートナリーシップで目標を達成しよう **企業・個人・行政等のパートナーシップによる森林の持続可能性**

16 平和と公正をすべての人に **公正な取引**

SDGsに貢献する土木建設業



- ・経済的社会的支援
- ・人権評価と適正な賃金の支払い



- ・寄付活動
- ・防災備蓄品の寄贈
- ・食料の持続可能な生産



- ・快適な職場づくり
- ・社員全員の健康診断受診
- ・ISO 45001運用



- ・建設キャリアアップシステム
- ・社員教育
- ・講演会・セミナー開催



- ・土木女子
- ・技術者の育成推進
- ・ワーク・ライフ・ハーモニー



- ・水源涵養
- ・快適トイレの設置



- ・廃棄物の適正処理
- ・ISO14001運用
- ・カーボンニュートラル実現



- ・仕事と家庭の両立支援
- ・働き方改革、健康経営
- ・ワーク・ライフ・ハーモニー

道路新設工事
(高規格道路)

河川・砂防工事
(災害復旧)

道路維持補修



林業土木
(治山・林道)

舗装工事

鋼構造物工

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



- ・様々な災害協定等とフォレストサポーターズ活動の推進
- ・企業、個人、行政との様々な連携



- ・インフラの強化
- ・ICT化施工
- ・ISO 9001運用



- ・継続的に働ける職場環境
- ・定年延長
- ・高齢者・障害者の雇用



- ・BCP活動・地方創生
- ・災害復旧
- ・グリーンインフラの拡大



- ・排出ガス対策型建設機械促進
- ・県産材の利用促進



- ・環境に配慮した機械、車両
- ・災害対策



- ・プラスチック製品の削減
- ・フォレストサポーターズ活動



- ・地産地消による建材確保
- ・グリーンインフラの推進
- ・フォレストサポーターズ活動
- ・生物の多様性



- ・調達における公正な取引
- ・交通安全の確保



NAGASE

リスペクトプロジェクト宣言

リスペクトの本質を、常に目標を持って仕事をする事、そしてそれは**感謝の原点**であるにとらえています。

働く仲間、発注者、地域の皆様、家族、隣接関係者、協力会社、機械器具、同業者、それら業界、会社を取り巻くあらゆるいろいろな関係の中で「**大切に想うこと**」を宣言することしました。



NAGASE

全てに対しリスペクト！ワーク・ライフ・ハーモニー企業に
「誠意・努力・信用・感謝 ながせプロジェクト」



リスペクトとは...働く仲間、それを支え、とりまくすべての人・ものを互いに「大切想うこと」ととらえています。その仲間 インフラの守り人の感謝の写真館

株式会社 長瀬土建は、地域密着の建設事業として地域社会との連携を図り、経営理念の基本の工程、工期、工費を管理徹底し、社会的責任と公共性を常に自覚し、飛躍の豊かな地域社会地球環境が将来にわたって維持されるよう、全社員が一体となって品質の顧客満足、環境の保全、労働安全衛生の「リスクゼロ」活動に取り組む。又、関係する全ての要員の安全を優先し、良好なコミュニケーション、継続的改善を常に心がけ、インフラの町医者としての自覚を持って社会貢献を確実に果たします。

これはまさに SDGs のあらゆる局面に関与し、いつも安心・安全 快適な住まいづくり、未来につながる街づくりを推進します。我々、株式会社長瀬土建は、社員一人一人が本気で SDGs を企業行動につなげ、お客様や地域から信頼され、持続可能な地域社会の創造に貢献できるように尽力していきます。

SDGs のみならず、パートナーシップというつながりは、一番重要なポイントだと考えています。人は一人では生きていくことはできません。ましてや企業も同じこと。

様々なつながりがあることで、豊かな社会が形成されていると考えています。

- 建設会社である私たちは、工事において周りの自然に目を向けることで、未来につながる豊かな自然を守り、育んだりすることができる。
- 私たちの独自技術を活用することで、そこに暮らす人々の安心・安全で快適な暮らしを守ることができる。
- 会社として様々な制度を設計・遂行することで、社員一人一人が誇りをもって働くことができる。
- 自然を守り、技術を活用するなど企業活動を進めるうえで、関係する官公庁はじめ企業、地域の方々々とコミュニケーションが生まれ、「パートナーシップ」がつながっていく。

長瀬土建は、SDGs を会社の社会貢献の一つとして考えるのではなく『確実な企業活動を行うこと = SDGs の目標達成』と考えています。

企業は社会に貢献し、発展する事が基本。

その基本から外れないよう時流にタイミング良く柔軟に、誰もが幸せになるように人間形成を図ることが大切です。得た教訓、技術を研鑽しながら、後世に伝わるようにして努力します。



今後の未来に必要なことは何かを常に考え、『五方良しの精神』で地域から必要とされ、今できることを実践する。

それが長瀬土建のSDGsです。

2020年11月20日



SDGsとは

「Sustainable Development Goals」の略称で、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを誓っています。SDGsの理念とその達成に向けた取組は社会において主流化が進んでおり、世界中の主要な企業がSDGsに積極的に取り組むことを宣言しています。

課題	取り組み方針	SDGs	これまでの具体的な取り組み事例
地球環境・地域環境の保全	建設会社である私たちは工事において周りの自然に目を向けることで、未来につながる豊かな自然を守り、育みに貢献します	1 貧困をなくそう 2 気候変動に具体的な対策を 3 健全な成長を促す 11 持続可能な消費と生産 12 持続可能な消費と生産 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさも守ろう	洪水・地震等の災害時、被災地域へのボランティア活動に参加、寄付 資材ロスを削減 廃棄物の適正処理、森林整備、ISO14001認証、第1回JABアワード環境マネジメント部門表彰企業 排出ガス対策型重機燃料の使用、国産材、地域材利用 アイドリングストップ運動、バイオマスエネルギーの利用 豊かな海の豊かさを守るため、フォレストサポーターズ活動に積極的に参加 ISO14001認証、地域の国産材を有効利用、グリーンインフラの推進
地域社会の繁栄	私たちの独自技術を活用することで、そこに暮らす人々の安心・安全で快適な暮らしを守ることに関与します	4 働きがいと経済成長を 9 産業と雇用革新 11 持続可能な住環境	社内優良工事表彰制度、ぎん建設人材育成リーディング企業に認定、建設キャリアアップシステムを推進し、魅力ある建設現場づくり。 ISO9001品質マネジメントシステムに基づき、施工品質と顧客満足度の向上 岐阜県建設業協会事業継続マネジメント認定、災害ボランティアの届出、こども110番活動
地域経済の持続的な発展	会社として様々な制度を設計・遂行することで、社員一人一人が誇りをもって働くことができ、地域経済の持続的な発展に貢献します	3 健全な成長を促す 5 雇用と経済成長を 6 安全な水とトイレの健全な普及 8 豊かさを創出 10 人や国の不平等をなくそう	健康経営優良法人として、社内の健康目標を定め、快適な職場づくり 定期的なミーティング、再招取得をサポート、定年後の再雇用・嘱託就業 工事現場で活躍する女性に、夜間に使用できる女性専用の履物トイレの設置を推進 新はつらつ職場づくり宣言事業、ワークライフバランスエクセレント企業 高齢者雇用
パートナーシップ	自然を守り、技術を活用するなど企業活動を進めるうえで、関係する官公庁はじめ企業、地域の方々々とコミュニケーションが生まれ、「パートナーシップ」がつながっています	16 平和と公正 17 パートナーシップ	ニセ電線詐欺防止モデル企業、交通安全協会による安全指導の協力、不出発防止責任者兼任事業所 関係機関との災害又は重大事故の応急対策に関する協定、地域や社会奉仕の活動、地域のまちづくり活動に積極的に参加



全てに対しリスペクト！ワーク・ライフ・ハーモニー企業に「誠意・努力・信用・感謝・健康経営 ながせプロジェクト」

目的 Objectives

- ① 地元地域経済の活性化、地方創生と地域発展(顧客重視・社会貢献・経営理念)
- ② 品質優先で安心・安全な効率的なインフラ整備(顧客・社会貢献・経営理念)
- ③ 脱炭素社会の形成(持続可能な社会の実現プロセス)
- ④ 長瀬としてのSDGs宣言の積極的な推進(持続可能な社会の実現プロセス)
- ⑤ 工期短縮、早期完成による渋滞緩和(顧客・社会貢献)
- ⑥ 情報化施工による生産性向上(財務プロセス)
- ⑦ 周りから信頼、信用される建設業のイメージアップ・労働者担い手、若手人材の確保と育成(社会貢献)
- ⑧ より働き改革を推進することで働きたい改革を推進(経営理念・成長と育成)
- ⑨ 努力した結果分は確実に給料、賞与に反映させる(財務プロセス)
- ⑩ 家族が喜び、幸せで安定的な生活できる。子供の教育に繋げる(財務プロセス)
- ⑪ 無事故、無災害で完工(業務プロセス)
- ⑫ 自分の必要な資格の取得ができる。技術者、担い手の育成と教育・自らの成長と幸せ(成長と育成)
- ⑬ 地域の建設業(インフラの町医者)としての絶対的信頼(顧客、社会貢献、経営理念)
- ⑭ 五方良しの精神を貫く
- ⑮ ワークライフバランスを推進(財務プロセス・経営理念)

成果物 Deliverables

- ・インフラの利便性、必要性を感じる建造物(施工プロセス) ①②③④⑥⑦⑪⑬
- ・次の現場に活かせる工程やノウハウ、創意工夫の充実(業務プロセス) ①④⑤⑦⑧⑪⑬⑭
- ・昇級、給与アップ(財務プロセス) ④⑤⑥⑨⑩⑫⑭
- ・有給休暇とともに家族との時間(成長と育成) ④⑤⑥⑨⑩⑫⑭
- ・若手 技術者及び様々な担い手 ④⑤⑥⑦⑧⑭⑮
- ・将来に残り記憶に残り自慢できる社会資本整備(社会貢献・経営理念) ①②③④⑦⑬⑭⑮
- ・現場力、技術力、工夫力が向上した技術者(成長と育成) ①③④⑤⑥⑫⑬
- ・安全で高品質な建造物の為に日々努力する技術者(成長と育成) ④⑦⑧⑪⑫⑮
- ・コミュニケーション力の向上する若手、ベテラン技術者からノウハウの継承(成長と育成)
- ・技術、マネージメント力の向上した技術者(成長と育成) ④⑦⑧⑨⑩⑫⑬⑭⑮
- ・必要な資格を取得し、より自分の価値を高める技術者 ①②③④⑤⑥⑦⑧⑫⑮
- ・仕事の担い手として誰もが必要とされ、誰にも喜ばれ感謝される建造物 ①②③④⑤⑥⑦⑨⑬
- ・建設ICT技術 ②③④⑤⑥⑬⑮
- ・最新のCIM技術 ①②③⑤⑬⑭⑮

成功基準 Success Criteria

(数字は目的に対応)

- ・工期内検査と講評で褒められる評価 ②④⑤⑫⑭⑮
- ・工事評価点80点以上 ②⑤⑥⑨⑫
- ・工事表彰・感謝状 ②④⑥⑦⑬⑭
- ・規格値50%以内 ②⑥⑮
- ・粗利益20%以上 ⑤⑨⑫⑬⑭
- ・工期短縮 ⑤⑨⑫⑬⑭
- ・目標とした完工と工事評価アップで安定した受注 ②③④⑤⑨⑪⑫⑬
- ・住民とのコミュニケーション力の向上 挨拶や普通に世間話ができるコミュニティカ ①②④⑤⑦⑩⑪⑬⑭
- ・クレーム、トラブル、苦情0件(住民からありがとうと言われる。感謝される) ①②④⑤⑦⑩⑪⑬⑭
- ・ストレス無く確実に工事を完了 ④⑤⑦⑧⑩⑪⑬⑭
- ・笑顔で工事を終える、又の機会を伺う姿勢 ④⑤⑦⑧⑨⑩⑪⑬⑭
- ・若手技術者・担い手の確保 ④⑦⑧⑩⑫
- ・若手技術者の成長(国家資格、必要な資格の取得) ④⑦⑧⑩⑫⑮
- ・保有資格増とより上を目指し他資格取得への向上 ④⑦⑧⑩⑫
- ・利益を確保し、昇級に繋げる、納税する ①④⑤⑥⑪⑭⑮
- ・有給休暇の取得 ④⑤⑥⑨⑩⑭⑮
- ・家族との有意義な時間 ④⑤⑥⑨⑩⑭⑮
- ・社員同士のコミュニケーションの充実 ④⑦⑨⑩⑪⑭⑮



最初は「手戻りのない作業・無駄の排除活動宣言」をそれぞれで拾い出し、その取り組みを宣言する。
これが働き方の改革の第一歩！

次に「皆で目指す働き方の改革・宣言」社員皆を集めて意見交換した結果、全員 月給制に公平に。
有給休暇取得を推進を社長が宣言。
コロナウイルス ワクチン接種の特別休暇も付与。



会社は **働き方改革を進める** 社員は**働き方の改革を進める** そうすれば誰もが働きたい改革になる！
これからは「見える化」ではなく「いえる化」こそ企業が大切な時代！

社員皆からの 「私の取り組むSDGs」掲示板 様々な想いを目標に繋げて欲しい！



私の取り組むSDGs

- ・自分の出来る限り精一杯仕事し、自身の能力を高める。
- ・長期的に使用して頂けるように、品質の良い道路や構造物を造る。
- ・仕事（現場）によっては、周囲の環境に配慮し地元の魅力である自然や緑の維持および保持に努める。

氏名 千葉 慧人

SUSTAINABLE GOALS

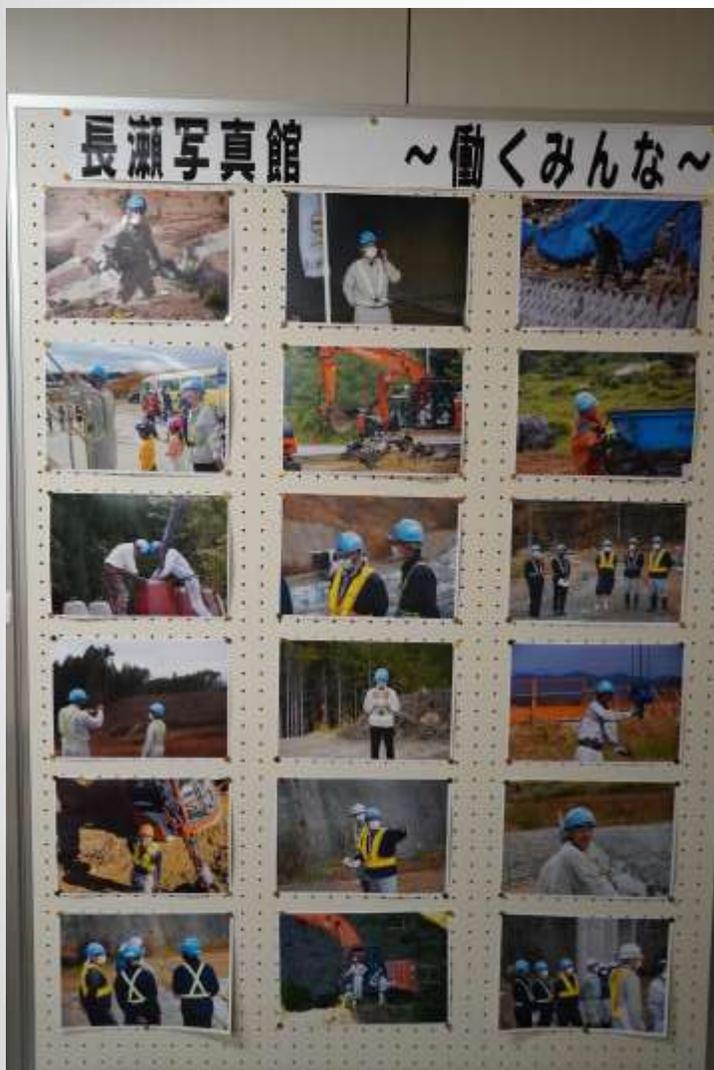
私の取り組むSDGs

- ・水道水を無駄に使わない。
- ・無駄な電気を消すなど節電に努める
- ・なるべく車を使わずに歩く
- ・家庭菜園をする
- ・小さな子供たちに優しく接する
- ・無駄なものを買わない

氏名 花木 隆

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

事務所内はこういった掲示板で、皆の想いを共有する





令和2年7月豪雨災害 Ver-2
 「地域を皆で支え、守る」
 災害と戦う
 ALL TAKAYAMA

— 荒れ狂う水との戦い —

高山土木事務所
 飛騨農林事務所
 一般社団法人 高山建設業協会



令和3年9月現在

乗鞍公園線 乗鞍スカイライン
 限られた期間で急峻な場所での乗鞍への
 アクセスを確保し現在片側交互通行



飛騨川 久々野町坂屋地区
 令和2年7月豪雨災害での災害復旧中
 令和3年8月12日の豪雨による流失



令和3年8月5日現在



令和3年8月10日現在

令和3年6月30日 (南大野地区)
 飛騨川関連 施工業者による河川清掃ボランティア活動



4 質の高い教育をみんなに

7 エネルギーをみんなにそしてグリーンに

8 働きがいも経済成長も

JABアワードの目的

- ・マネジメントシステムおよびMS認証制度を有効に活用している事例を広く発信し、
- ・組織各位が継続的に認証を維持することの価値を再発見していただくとともに、
- ・あらゆる関係者の、マネジメントシステムおよびMS認証の活用に向けた新たなモチベーションを喚起する



2014年度の表彰組織

第1回 JABアワード

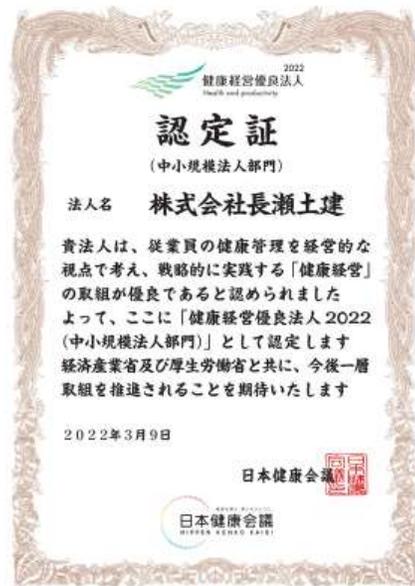
- 品質マネジメントシステム部門
 - 株式会社島根富士通(島根県出雲市)
 - 清川メック工業株式会社(福井県福井市)
 - 社会福祉法人吾郷会(島根県邑智郡)
- 環境マネジメントシステム部門
 - ダイキン工業株式会社国内グループ(大阪府大阪市)
 - 株式会社 長瀬土建(岐阜県高山市)



2020年から
3年連続中

健康経営優良法人認定制度とは

健康経営優良法人認定制度とは、保険者と連携し、日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目指しています。本認定制度では、法人規模により「大規模法人部門」と「中小規模法人部門」の2つの部門に分け、それぞれの部門で「健康経営優良法人」を認定します。



新はつらつ職場づくり宣言認定 岐阜労働局



一働き方改革を推進しはつらつとした職場を目指して**労使による宣言**を！
建設業 第1号の認定 その後

少子高齢化の進行や介護離職等による労働力人口の大幅な減少が懸念される中、今後、企業が優秀な人材を確保・定着させ、維持・発展を図っていくためには、女性をはじめとするすべての人々が活躍できるように、長時間労働の削減や非正規雇用労働の待遇改善等を始めた働き方の見直し、「働き方改革」が求められています。はつらつと働くことができる職場づくりを目指す「働き方改革」の推進のため、労使団体、関係機関・団体及び地方公共団体との連携の下、「新はつらつ職場づくり推進事業」を展開しています。

企業は**働き方**の改革を
従業員は**働き方**の改革を
目指すは**働きたい**改革

2019年3月21日から完全4週8休制に移行

ぎふ建設人材育成リーディング企業認定



- ・岐阜県では、将来の建設業の担い手確保・育成対策として、「**ぎふ建設人材育成リーディング企業認定制度**」を開始。
- ・制度の概要としましては、労働環境の改善や人材の育成等について、取り組みを進めていくことを宣言する建設業者を「**岐阜県建設人材育成企業**」として登録、さらに積極的な取り組みを実施する建設業者を「**ぎふ建設人材育成リーディング企業**」として認定。
- ・「岐阜県建設人材育成企業」として登録されるためには、以下の3点についての取り組みを宣言し、県に届けることが必要。

- (1) 労働環境の整備、処遇の改善
- (2) 将来の建設業を担う人材の確保・育成
- (3) 魅力ある建設現場づくり

ゴールド、シルバー、ブロンズの3つのランクで認定

現在 県内で27社のみ



「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」認定制度

3 すべての人に健康と福祉を

8 働きがいの経済成長を



県内企業における**仕事と家庭の両立支援**の取組のレベルアップを図るため、「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進企業登録制度」の登録企業の中から、優良な取組や他社の模範となる独自の取組を実施する企業で、県が定める認定基準を満たす企業を、「**岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業**」として認定しています。

建設業
令和2年度認定

岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進 エクセレント企業
(株)長瀬土建
高山市・建設業
従業員数/男性26人 女性1人 計27人 ※令和2年12月現在

エクセレント POINT

- ①ICTの活用で測量や掘削作業を効率化
- ②従業員が現場で働く姿を「写真館」で展示
- ③将来の担い手育成に向けた小中高生向けの職場体験

業務効率化に向け一人ひとりの目標掲示

長瀬土建では、ワーク・ライフ・バランスの充実に向け、建設業界ではまだ浸透していない、週休2日制を導入し、休みが増えたことにより、従業員の給与が不安定にならないよう、全従業員の給与体制を日給制から月給制へ変更した。また従業員一人ひとりが、自分の業務の効率化を目指して具体的な目標を社内に掲示する「皆で目指す働き方改革宣言」を行い、労働時間に対する意識を高めている。

ICTの導入にも方を入れており、ドローンなどを有効活用することで、測量や掘削作業の効率化を図り、導入前の3分の2の工期で工事を完了できるようになった。

人材育成については、働く仲間や家族、地域の人たちに感謝しながら働くことで成長につながる「NAGASE RESPECTプロジェクト宣言」を展開。従業員が仕事に精力的に取り組む様子を撮影し、「長瀬写真館」と題して作業現場等に張り出すほか、地元小学校や駅などに掲示することもある。長瀬建設代表取締役は「写真館を通して自分たちの仕事を地域の人たちと共有でき、お互いの感謝を深められる」と話し、効果を実感している。他にも将来の担い手を育成するため、質の良い学習環境を提供することが重要であるとの考えから、小学生を掘削現場に招いて地

増を見せたり、中高生にICT施工の体験学習を行ったりする取り組みにも力を入れる。

ゴールデンウィーク期間は、連休取得を推奨しており「家族感謝デー」を設けることで有給休暇の取得にもつながっている。総務課の見学組内奈緒子さんは「会社が家族とのつながりを大切にしてくれているおかげで休みを取りやすい」と感謝する。

従業員が積極的に働く様子を伝える「写真館」。

参加無料

ニューノーマル、NEWイクボス

コロナ時代の新たな働き方へ挑戦

2021年 **12/17** 日

13:30 - 16:30 (開場 13:00)

長良川国際会議場 大会議室

参加費 無料 (1名1名まで参加可)

13:30-15:00

講演「多様な人材を活かし、強い組織をつくる」

川島高之 氏

イクボス養成講座・学習会

建設業界ではまだ浸透していない「週休2日制」の導入やICTの有効活用、また「皆で目指す働き方改革宣言」などの様々な取り組み事例を、発表。その後のパネルディスカッションに登壇しました。



「イクボス」は新たな時代のリーダーになる!

15:15-16:15

講演者

丸山広恵 氏

川島高之 氏

平松愛典 氏

12/3日まで

058-263-7659

氏名	TEL	FAX
丸山広恵	058-263-7659	058-263-7659
川島高之	058-263-7659	058-263-7659
平松愛典	058-263-7659	058-263-7659





環境美化ボランティア活動の継続と 森林保護活動への積極的協力



環境美化ボランティア活動・森林保護活動 実施一覧

- 4月26日 国道41号宮崎植栽帯清掃活動
- 5月30日 国有林ゴミゼロ運動 名古屋林業土木協会久々野高山支部)
- 6月16日 川上岳登山道整備活動(名古屋林業土木協会久々野高山支部)
- 6月21日 県道沿い草刈り作業 (高山建設業協会)
- 7月18日 胡桃島国有林草刈り活動(名古屋林業土木協会久々野高山支部)
- 7月19日 県道久々野朝日線 久須母橋付近の草刈り清掃
- 8月7日 外来種駆除作業、R158道路清掃活動への参加 (たかやま林建)
- 8月29日 国道41号 道路清掃への参加 (高山建設業協会)
- 11月1日 久須母橋付近の草刈り清掃・冷谷林道整備、側溝土砂除け

環境美化ボランティア活動の継続については例年通り、清掃や、県道の草刈りなどを行った。森林保護活動については、国有林内の清掃活動、草刈り作業、登山道の林道補修を行うなどの活動をしました。また関連団体で企画される道路清掃活動などにも積極的に参加協力をしました。合わせると活動は年15回の活動をしています。

「森から持続可能な未来を考える」

持続可能な社会の実現に向けて、日々の暮らしの中で一緒に考えてみませんか



(しぶさわ じゅいち)

講師 **渋澤 寿一氏**

日時：**2022年6月16日 (木)**

10:30~12:00 (開場 10:00)

場所：久々野公民館

高山市久々野町久々野1505番地4
電話0577-52-3112

主催：株式会社 長瀬土建

入場
無料

後援：高山市・高山市教育委員会
一般財団法人 飛騨高山大学連携センター
岐阜県立森林文化アカデミー
高山南商工会
久々野まちづくり協議会

飛騨高山ブランドフォーラム

<飛騨高山ブランドコンセプト>

～飛騨高山の風土と飛騨人の暮らしが生み出す本物 それが「飛騨高山ブランド」～

「森から持続可能な未来を考える」

渋澤寿一講演会の開催を予定

渋澤寿一 略歴

1952 年生まれ。国際協力事業団専門家としてパラグアイに赴任後、長崎オランダ村、ハウステンボスの役員として、企画、経営に携わる。NPO法人共存の森ネットワーク理事長。全国の高校生100人が「森や海・川の名人」をたずねる「聞き書き甲子園」の事業や、各地で開催する「なりわい塾」など、森林文化の教育、啓発を通して、人材の育成や地域づくりを手がける。岡山県真庭市では木質バイオマスを利用した地域づくり「里山資本主義」の推進に努める。

明治の実業家・澁澤栄一の曾孫。
農学博士。



小学生の理科の地層学習の場として提供 7校の生徒の対応



小学生の5、6年生に建設学習帳を寄贈 建設業と防災を学べる



虹流館くぐの つどいの広場に遊具を



長野県の原村大久保にあった真道鋸製作所、ここで制作される高級両刃鋸『真道勝雄』は信州長野の名品として有名な鋸でした。しかし真道さんは3年ほど前に工場を閉め、その鋸をもらい受け寄贈させて頂きました。



貴重な『真道勝雄作』の両刃鋸、**森林文化アカデミー**で大切に利用させて頂きます。

貴重な『真道勝雄作』の両刃鋸、**岐阜県木工技術スクール**で大切に利用させて頂きます。



地元中学生のICT施工現場見学会



地元中学生へ 令和2年7月豪雨災害講演会とSDGsとは



4 質の高い教育を
みんなに



9 産業と技術革新の
基盤をつくる



13 気候変動に
具体的な対策を



高校生のICT施工 アイコンストラクション体験

高校生のICT施工など 現場担当者との交流サロン会





2022. 5. 10～5. 23 飛騨高山高校でのパネル展示 令和2年7月豪雨災害から令和3年8月豪雨災害

「地域を皆で支え、守る」災害と戦う

豪雨災害の災害状況並びに復旧工事状況の記録等のパネルを飛騨高山高校山田校舎で展示しました。令和4年5月10日に校内で災害の状況や、応急復旧の対応状況、パネル展示の意義などについて説明させて頂きました。





飛騨高山高校での中部縦貫自動車道現場見学会

2021.11.11





岐阜大学での「岐阜の産業」の講義 令和元年6月



令和2年6月



近畿大学での欧州型作業道の研修



多摩大学でのSDGsの研修



令和3年6月

愛媛大学での欧州型作業道の研修



ドイツ ドレスデン工科大学インターン視察



八戸高専 令和4年1月



高山の未来を築く これからのパートナーシップ



令和2年 12月12日 (土)

参加費
無料

会場定員
80名
(申込順)

オンライン
(Zoom)
参加可

14:00~16:30 (受付13:15~)

飛騨・世界生活文化センター
食遊館B1F 大会議室 (高山市千鳥町900-1)

事前申込制

申込み方法は
裏面をご覧ください。

新型コロナウイルス感染症の拡大によって様々な社会経済活動が制約されるようになりました。社会や環境が大きく変わろうとしている今、50年、100年先の未来を見据えて、持続可能な高山市を実現するための「希望」を語るシンポジウムを開催します。
このシンポジウムでは、SDGs(国際社会全体で取り組む持続可能な開発目標)時代のパートナーシップで目指す環境・社会・経済の調和のとれた高山市の未来像を議論し、活力とやさしさがあふれる飛騨高山の未来を築く「行動の輪」を広げる契機とします。

第1部 基調講演

「SDGsのパートナーシップで循環型社会を実現する」

講師 細田 衛士氏 中部大学 経営情報学部部長・教授、慶應義塾大学 名誉教授



1953年生まれ、慶應義塾大学経済学部卒業後、同大学経済学部助手、助教授を経て、94年より教授、2001年から2005年まで同大学経済学部長を務めた。中央環境審議会委員や環境省政策評価委員会委員なども兼任する。2019年4月より中部大学教授、2020年4月より同大学経営情報学部部長。

第2部 パネルディスカッション

パネリスト



ながせ まさひこ
長瀬 雅彦氏
株式会社長瀬土建
代表取締役



うだ ようこ
白田 陽子氏
医療法人同仁会
病児保育室フティそれいゆ
管理者



みきわ けいすけ
満原 清太郎氏
株式会社駿河屋魚一
代表取締役

コメンテーター

たけうち ゆみこ
竹内 ゆみ子氏
認定NPO法人まちづくりスポット 代表理事

なかむら たけし
中村 健史氏
中部大学 客員教授、前高山市教育長

ファシリテーター

ふるさわ れいた
古澤 礼太氏
中部大学 国際ESD・SDGsセンター 准教授





新型コロナウイルス
の対応に対し、高山
市、地元小中学校、
保育園、高齢者施
設等にて4000枚マ
スク寄贈、全社員、
関係者にも配布。

R2.4.27



寄附活動

飛騨地域 医療支援プロジェクトは、コロナ禍 第2波・3波に備えて飛騨地
域の医療体制の盤石化を図るべく、官民一体となり立ち上げた医療を守
るための基金です。ご支援いただいたお金は飛騨地域の各病院が必要
とする医療資器材の購入費に充てられます。
自然豊かなこの地域の大切な医療を皆で支えましょう。



トヨタ TOYOTA足踏み消毒スタンド
小学校、保育園に寄贈。





森林の多様性とSDGs パートナーシップ インターンシップ・ミーティングの開催 3.8.19~8.20

- ① 現地訪問：「壊れない道づくり」の現場をご案内いただき、生態系に配慮した道づくりとSDGsの取り組み
- ② 座 学： ドイツでの哲学、経営哲学・思想・ビジョン「五方よし」とSDGsについて





★現在、中部縦貫自動車道の工事が行われています。その工事現場に年長児の「働く車」の絵を展示したいという依頼を受け、参考図書として長瀬土建様より「働く車」の絵本10冊とお絵かき帳を31冊いただきました。絵が展示されたら園バスに乗って、見学に行く予定です。長瀬土建様ありがとうございました。

先日の働く機械達の絵本と併せてじゅうちょうを保育園にお渡ししてきました。今回は絵本をお渡しするのが目的ではなくてもっと夢があります。園児の皆さんにいろいろな絵を描いてもらいます。大好きな車両や機械、働く町で見る車、災害の現場で動く機械も。それを現場のシートに移し、構造物の足場に掲げようと思います。またその現場を親子で見たり歩いてもらいます。道は将来に繋ぐ道、夢を与える道となります。**自分達の将来を思い描いた道づくり、街づくり。これこそ大切なパートナーシップ、住み続けられるまちづくり、働きがいも経済成長もSDGsそのものではないでしょうか。そんな想いを繋げたいと思います。**



もとがいと ぜん



ひがし あんり



ふなと ほのり



やまもと みね



ふなと ほのり



まつした れいと



もとがいと ゆうき



もりた ゆきの



やまもと さわ



ふなと みすず



この絵は高山市立 久々野保育園の園児 23名に描いていただきました。「はたらくくるま」というテーマの中で思いのこもった、素敵な絵をたくさん描いてくれて有り難うございました。この将来に繋ぐ絵を大切にしたいと思います。



多機能な森林業への転換 グリーンインフラに 多機能森林業を目指して



保護・保安・国土保全機能



木材利用機能



社会機能(教育保養環境・レクリエーション)





森林の多機能な利用



御嶽高地トレーニング



飛騨位山トレイル



Rally highland masters



外国人観光客 森林内散策



グリーンインフラの施工

2020年7月、累計雨量1400ミリを超える豪雨が高山を襲い、多くの道が崩壊しました(令和2年7月豪雨)しかし、施工した道は崩れないどころか、豪雨の翌日に撮影した作業道の写真を見て、その美しさに驚きと共に感動でした。



今年の令和2年7月末からの大豪雨は経験したことのない豪雨なりになりました。それなのになぜ被災しなかったのか。それは水を集中させず、コントロールして分散させた事です。

道づくりはプロセスとし、計画にはなるべく時間をかけて踏査し、水のリスクのないように道を付ける事が**安全性**、**生産性**、**採算性**を高めることとなります。日本の森林はひだも多く、川や谷や沢も多いので、どのように対応するかが非常に重要なポイントとなります。そしてグリーンインフラとして今後のメンテナンスも考え、現地の発生材料を有効に利用し、コスト低減し、生態系にも配慮する施工が求められます。



「経年劣化」から「経年美化」へ

2011年10月

2015年9月

2020年9月



作業道を作り年々使用しつつ、樹木も成長し、自然が復元されて姿に「経年美化」という言葉が浮かびました。この10年間側溝の土砂を取り除く、枝を撤去するしかメンテナンスは必要ありません。台風にも、大雨にも左右されない壊れない道は自然の森林の環境に近づいています。そして時を経過した道脇には、天然更新する樹種が育っています。間伐という作業の中に光のコントロールをし、雨水をマネジメントすることで、自然と共生するグリーンインフラは日々進化し、時を経て、美しさを増していきます。

「年を増す度に森を豊かにし、将来に引き継いでいくことを、地域みなさんとコミュニケーションをとりながら続けていく仕組みを残していきたい」という想い。森林業は何百年先、何世代先の子ども達に森を繋ぐ仕事。自然と向き合うその姿勢は、SDGsの実践そのものであると感じています。



成果が一生残る。
社会の基盤を支える、誇りを持てる仕事

森田菜々子

株式会社長瀬土建では、地域密着の建設事業として連携を図り、経営理念の基本の工程、工期、工費を管理徹底、社会的責任と公共性を常に自覚し、飛驒の豊かな地域社会、地球環境が将来にわたって維持されるよう、品質の顧客満足、環境の保全、労働安全衛生の「リスクゼロ」活動に取り組んでおります。又、安全を優先し、良好なコミュニケーション、継続的改善を常に心がけ、インフラの町医者としての自覚を持って、社会貢献を確実に果たします。我々、社員一人一人が本気でSDGsを企業行動につなげ、お客様や地域から信頼され、持続可能な地域社会の創造に貢献できるように尽力していきます。



「地方創生SDGsテラス」にて お取引先さまのSDGsに対する取組みを展 示しました

本店ロビーの一角を「地方創生SDGsテラス」と称し、当行のお取引先さまのSDGsに対する取組みを展示しました。



Goto フォレスト

リトリート・ステイ In 飛騨高山

リトリートとは、慌ただしい日常から一旦離れて、心身ともに整え直すことです。

サステイナブル(Sustainable)から
リジェネラティブ(Regenerative)へ

飛騨高山での取り組みなら



森と共に心身を癒やす 楽しむ、学ぶ、育てる！



1週間から1ヶ月ほど、森の中で滞在し、心身をリフレッシュさせるため、オーガニックで体に優しい食事を取り、森の中で様々なコンテンツを自由に選択し、新しい学びを得ながら、自分と向き合う至福の時間を過ごし、未来への活力、エネルギーを蓄える。企業であれば**健康経営**としてのメンタルヘルスへの取り組みにも寄与することになります。

また、この施設が緊急時の防災の拠点となることも想定できる。



森との共生を感じる

森林セラピー・トレッキング
森のヨガ・薬草を学ぶ・釣り
キャンプ・スノーシュー、アロマ
RVパーク・サウナ
カヌー・カヤック・サップ

体に優しい食事

ジビエ・山菜・キノコ・魚
地元食材キッチンカー
地元の野菜・オーガニック
フルーツ・乳製品
シードル・ワイン

クリエイティブな時間

伝統工芸・焼き物
森の木クラフト
グリーンウッドワーク
風景画・読書
木工体験・ツアー

未来へ繋ぐ託す

SDGs ミーティング
子供向け環境教育
植樹・記念樹・オーナー植樹
森の幼稚園・各種自然体験
ホース、ヤギのセラピー

森林資源の循環と活用、持続可能なSDGsの行動に向けた施設運営

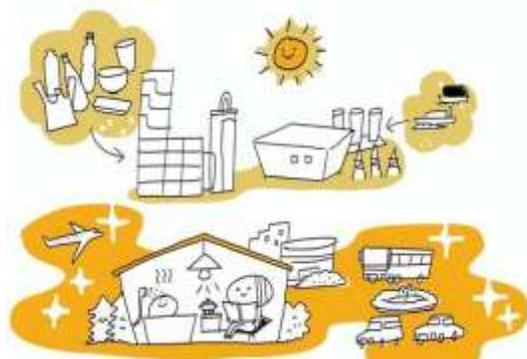
飛騨の森から調達した木材で建てたオフグリッドの建築群、森林資源を活用したエネルギーを活用し、二酸化炭素排出ゼロを実現する環境に優しい、健康で、安全な滞在施設となる。

飛騨高山の森の生態系と景観を保全し、森と生き物と共に、多様性で豊かな暮らしを実現する。



飛騨産木材フル活用

飛騨の木材や地域資源をフルに活用した建築・内装・家具、建具
木工製品・伝統工芸



自給自足エネルギー

オフグリッド建築と森林、小水力資源を軸とした自然再生エネルギーを活用し脱炭素社会の実現



生態系・景観保全

地理・風土によって形成された景観の保全・回復
および持続可能な利用の推進
美しい森の活用
防災ダム、ため池の活用



循環する農畜産資材

施設内農畜産業施設で活用される土壌改良材や肥料等に周辺の山林の木質資源（バーク・チップ）を活用、ストレスない平飼い飼育

飛騨高山トレイル構想

世界で愛されるロングトレイル文化

森林や原野、里山などにある「歩くための道」のこと。こうした道を、歩くはやさで旅するのがトレイルです。バックパックを背負えば、車のスピードでは見えなかった風景や歴史、文化をじっくりと感じとることができます。

そこでは、普段の生活では見過ごしてしまう些細な風物の変化に気づくはず。動物たちの姿や痕跡を見つけたり、植物の芽吹きや開花を目の当たりにしたり、自然との出会いもさまざまです。

旅をするなかでは、人とのふれあいもまた魅力。地元の人とのふれあいやトレイルを歩く者同士のきずなも生まれます。

たとえば50キロから100キロほどの道のりを様々な町で宿泊しながら3日～5日程度で歩くそんな事が出来たらどれだけ楽しいか！

久々野町（萩原町山之口） 一之宮町 清見町 高山市 丹生川町、国府町等の里・山の魅力がコンパクトに凝縮した里山の民家や神社、田園風景を縫った後、山頂から小さくなった町を眺めると、里山の営みに愛おしさを感じるはず。1日を歩けば、もうひとつのふるさどが見つかります。そんな想いの詰まったトレイルが出来たら！



新しい考え方を取り入れる事より
古い考えを捨てる事の方が難しい

出来ない理由を一生懸命見つけ並べる
のではなく

今出来る事は何があるのか。

今何をすれば良いのか。

少しでもポジティブに考えるべき



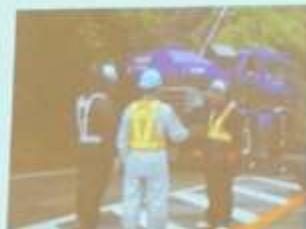
SDG GOALS ——— 高山市SDGsシンポジウム ———

高山の未来を築くこれからのパートナーシップ

主催 / 高山市 共催 / 中部大学 一般財団法人飛騨高山大学連携センター

NAGASE 株式会社 長瀬土建

全てに対しリスペクト！誰もが幸せに働きたい企業！



ご静聴有り難うございました